



株式会社松井建設様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年6月20日（金）、松山支店取引先 株式会社松井建設（愛媛県松山市東石井 代表取締役 松井 光太郎）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社松井建設は、『中古住宅の販売件数』を SPTs（※2）に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 株式会社松井建設
所在地 愛媛県松山市東石井6丁目3番11号
業種 木造建築工事業・不動産業、太陽光発電事業

【サステナブルな取組み】

当社は、松山市 SDGs 推進協議会に加入し、家を建てるだけでなく、そこに住む『家族』『コミュニティ』をつくることで『次世代』『未来』をつくっていきたくと思っています。地元愛媛県産材を使用した家づくりや長期優良住宅をはじめ、断熱性能、ZEH（※3）、制震・耐震を意識した高品質な住宅を提供しております。

環境課題への取組みとして、再生可能エネルギー事業を展開しつつ、空き家問題にも積極的に関与し、リノベーションした物件を再販しております。中古住宅を解体しないことで CO2 削減に貢献するとともに地域活性化にもつながります。

今回、中古住宅を活用することで環境問題に貢献するとともに、空き家発生抑制にもつながることから「中古住宅の販売件数」を SPTs に設定いたしました。

これからも環境へ配慮した取組み及び地域に根差した活動を続けてまいります。

（※3）ZEH（ゼッチ）とは、「Net Zero Energy House」の略で、省エネと創エネによって、住宅で消費するエネルギー量を実質的にゼロ以下にする住宅のこと



2. SPTs について

	2026年4月期	2027年4月期	2028年4月期	2029年4月期
中古住宅の販売件数	5件以上	6件以上	7件以上	8件以上

以上